

from the world

世界の国から

セネガル共和国

Republic of Senegal



アダマ・ンディアイ・ゲイ氏

セネガル投資促進・大規模公共工事公社
投資促進部 ビジネス・ライン・マネージャー

Ms. Adama Ndiaye GUEYE
Business Line Manager, Industrial Sector
Investment Promotion and
Major Projects (APIX)
Republic of Senegal

首都 ダカール
面積 約19万7千平方キロメートル
(日本の約2分の1)
人口 1,310万人(2012年 世銀)
政体 共和制
元首 マッキー・サル大統領
言語 フランス語(公用語)、
ウォロフ語など各民族語
通貨 CFAフラン



西アフリカ内陸国への玄関口

治安の安定した親日の国

セネガルは、大西洋に望むアフリカ大陸最西端に位置し、北はモーリタニア、東はマリ、南はギニア及びギニアビサウと国境を接しています。立地がよく、治安も安定しているため、西アフリカ地域の流通及び経済活動の拠点となっています。そのため、西アフリカ地域全体を視野に入れたビジネスが可能です。日本とは親密な外交関係があるほか、多くの水産物を輸出しています。

今回は初来日ですが、東京を拠点に大阪、京都などを訪問しました。2週間の滞在期間中、約20の企業及び関連機関との面談を通してセネガルの投資環境について紹介することができました。

堅調な経済

セネガルの年間経済成長率は2012年度予想で約3.8%ですが、インフレ率が2010年までは2%以下、2011年は3%と低く、経済は堅調です。民間投資は過去10年間に倍増し、海外からの投資が

約20%を占めています。

主な産業は農業、漁業です。そのほかに、リン・鉄鉱石などの天然資源も豊富です。また、近年では、ジャトロファを使ったバイオ燃料が注目を集め、再生可能エネルギーの分野でも期待が持てます。西アフリカ諸国経済共同体 (ECOWAS) にも積極的に関与しており、投資対象国としてのポテンシャルは高いと思います。

PPPプロジェクトへの参加に期待

現在、日本からは三菱商事、コマツなどが進出していますが、今後は様々なセクターにおいて、PPP(官民連携)プロジェクトへの参加を期待しています。特に有望なのが農業用設備機械の販売、水産資源加工、鉱物資源開発などです。豊富な地下水を利用したミネラルウォーターの生産なども期待が持てます。また、天候に恵まれ、700kmの海岸線、500kmの砂浜を有するなど、観光資源も豊富です。既にヨーロッパ資本のホテルがありますが、観光分野には政府も力を入れています。

これまでのところ、日本からのセネガルへの投資は残念ながら低いレベルに留まっています。都市部では生活に必要な電気、水道、ガスなどが整備され、インフラに関しても建設中・計画中のプロジェクトはたくさんありますし、既に様々な国からの投資が入っているので、日本企業の皆様



ダカール市中心部と郊外を結ぶミニバス
(写真提供:アフリカ雑貨アザライ)

セネガルへの投資に本気で取り組み、両国間の関係はさらに発展していくと思います。国内外の投資窓口機関として、APIXでも投資環境の整備の為に様々な取り組みを行っています。例えば、APIXの担当する各種行政手続きや、情報サービスの提供は1日でできるものもあります。

両国間のより緊密な連携を

今回の来日で、日本はとても発展しており、人材には事欠かないという印象を受けました。そしてこのように人材の豊富な国からセネガルに投資してほしいという思いを新たにしました。今年は、日本でTICAD V(第5回アフリカ開発会議)が開催されるなど、日本国内でのアフリカに対する関心も高まっています。今後は2国間の連携がさらに深まることを望んでいます。帰国後は、UNIDOのダカール事務所や現地関連機関との関係強化を図り、日本からの投資促進に貢献したいと考えています。